
目次

- [01] 事業報告
 - 国際交流協会 & 大学 合同防災訓練・避難所体験・支援等災害時訓練 (防災共催事業)
 - 通訳サポーター連絡会議・専門勉強会
 - 海外移住家族会近畿ブロック会議開催
 - 第15回 ふれあい交流祭り開催
- [02] 外国人児童・生徒の就学
 - 日本語指導が必要な児童生徒への配慮について
 - 大阪府公立高等学校入学者選抜について
- [03] 外国人情報コーナー
 - 就学援助制度
- [04] OFIX国際交流員のレポート
 - 本当のクリスマス

[01] 事業報告

- 国際交流協会 & 大学 合同防災訓練・避難所体験・支援等災害時訓練 (防災共催事業)

留学生は必ずしも日本語が堪能で十分コミュニケーションを取れるとは限らず、場合によっては「災害要援護者」となりえます。また、昨年の東日本大震災以来、自然災害の多い日本での生活や災害についての情報不足に不安を抱く留学生が増加しています。

このような状況下の中、高まる留学生への防災啓発のニーズを受けて、当財団では吹田市国際交流協会と関西大学との共催で、留学生会館の機能も備えた南千里国際プラザにて、留学生や外国人住民を対象とした合同防災訓練・避難所体験・支援等災害時訓練を実施しました。

当日は6カ国(地域)から約70名の留学生等が参加し、プラザ内での火災を想定した避難訓練の後、自然災害の説明や発生時の初期対応、災害への備えなどに関して学びました。昼食では、初めての非常食を体験した後、午後からはAEDの使用方法や、心肺蘇生を教えてくださいました。

参加した留学生からは、日ごろから防災に対する意識を持つことが大切だとの声があがりました。

当財団では今後も地域の協会や大学などと連携し、留学生や在住外国人の方への防災啓発に努めてまいります

- 通訳サポーター連絡会議・専門勉強会

平成23・24年度のOFIX主催コミュニティ通訳研修修了生、実際にコミュニティ通訳として活躍されている方、またこれから活躍をされたい方を対象に通訳サポーター連絡会議及び専門勉強会を、延べ53名の参加を得て開催しました。

10月、11月の連絡会議は通訳者同士の横の繋がりを構築するとともに、モチベーションを上げ、コミュニティ通訳者としての心構えを再度確認することを目的にしました。

研修会でお世話になりました 飯田 奈美子 氏に再度お越しいただき、もう一步踏み込んでコミュニティ通訳者の役割をお話しいただきました。また実際に活躍していただいている方々から体験談を伺ったり、コミュニティ通訳の役割を参加者全員で話し合いをしました。

一方深い専門的な知識を身に付け、より効果的な橋渡しをすることができるように学ぶことを目的とした12月の専門勉強会では通訳を使う側からの視点で、通訳に求める事柄を、大阪府中央子ども家庭センターの 山上 哲 氏と、大阪弁護士会の 弘川 欣絵 氏より説明を頂きました。

また、通訳の基本となる日本語をベースにした言葉のトレーニングも行いました。皆様方の今後のご活躍を期待しています。

- 海外移住家族会近畿ブロック会議開催

平成24年12月10日(月)に海外移住家族会近畿ブロック会議が本年度は京都府海外移住家族会の主催で京都府国際センターにて開催されました。

(公財) 海外日系人協会の岡野事務局長、JICA関西の奥邨課長を来賓にお迎えして、大阪府海外移住家族会、兵庫県海外移住家族会、京都府移住家族会、オブザーバーとして富山県海外移住家族会の参加でそれぞれの家族会の現況など活発に話し合われました。

- 第15回 ふれあい交流祭り開催

関西国際センター研修生交流支援協議会主催(岸和田以南の10の国際交流団体および大阪府国際交流財団で構成)ならびに国際交流基金関西国際センター協力のふれあい交流祭りが11月23日(金・祝)に関西国際センターで盛大に行われました。

各国際交流団体による多彩な催しものや、関西国際センターで日本語を学ぶ海外からの研修生による自国紹介ブース、民族衣装を着てのファッションショーで会場は興奮の渦に包まれ、入場者は約650名に上り、最後は全員による盆踊りで第15回のふれあい交流祭りは成功裡に終了しました。

【02】外国人児童・生徒の就学

■ 日本語指導が必要な児童生徒への配慮について

大阪府教育委員会事務局
市町村教育室 小中学校課 指導主事 岩崎 誠

1 はじめに

近年、国際化の進展や社会のグローバル化等により、帰国・外国人児童生徒が増加しており、大阪府内の公立小・中学校および府立学校における日本語指導を必要とする児童生徒数は、平成24年5月1日現在、2,445人在籍し、サポートが必要な言語数は34言語にわたっています。さらに、受入経験のない小・中学校へ編入するケースや、日本の中学校を経ずに直接高等学校に入学する等のケースも年々増加しております。

2 小・中学校及び先生方への支援について

○ ようこそOSAKAへ「受入れマニュアル」と「日本語支援アイデア集」
大阪府教育委員会では、帰国・渡日児童生徒の学校生活における支援の充実を図るとともに、他の児童生徒にとっても、受け入れを機に異文化を理解し、違いを豊かさに、互いに認め合い、共に生きていこうとする気持ちを育めるように願っております。府内各小・中学校に向けて、平成22年3月には、「ようこそOSAKAへ-帰国・渡日児童生徒の受入マニュアル-」を、平成23年3月には「ようこそOSAKAへパート2-日本語支援アイデア集-」を作成、配付し、活用していただいているところです。これらの冊子は、府のwebページからも見ることができます。

3 府内小・中学生および保護者への支援について

○ 多言語進路ガイダンスの実施
府内7地区で10月から12月にかけて、多言語進路ガイダンスを実施しております。これは、中国帰国者や外国籍、日本語を母語としない子どもたちや保護者を対象とし、通訳者にご協力いただき、高校の入試制度や学校生活などについての情報提供や個別相談を行っております。参加者からは、「先輩の話や高校の先生から学校生活の様子を詳しく聞くことができ、大変有意義でした」という声をいただきました。
また、その際活用する『進路選択に向けて』については、これから高等学校へ進学を考えている小・中学生のために、日本語を含む10言語で作成されております。今年度は、府内7地区で児童生徒、保護者、通訳者等あわせて674名の参加をいただきました。(11月末現在)

4 府内公立高校生および保護者への支援について

○ 日本語教育学校支援事業による教育サポーター派遣の実施
日本語指導が必要な生徒が、安心して有意義な学校生活を送り、希望する進路が実現できるよう、日本語教育支援や学習支援を中心とする学校生活を総合的にサポートすることを目的とし、授業および懇談会時に必要な通訳者を派遣しております。また、文化の違いによる悩みなどに適切にアドバイスができる『教育サポーター』の資質向上を図るとともに、新たに登録を希望する者を養成することを目的とした研修会も実施しており、今年度は41名が受講され、新たに40名が教育サポーターとして登録されました。

5 おわりに

帰国・外国人児童生徒の学校生活における支援の充実を図りながら、他の児童生徒も受入れを機に異文化を理解し、違いを豊かさに、互いを認め合い、ともに生きていこうとする気持ちを育むよう、引き続き取り組んでまいりたいと考えております。

(大阪府教育委員会webページ)

<http://www.pref.osaka.jp/jidoseitoshien/toniti/index.html>

■ 大阪府公立高等学校入学者選抜について

大阪府教育委員会事務局
教育振興室 高等学校課 指導主事 内海 裕一

◎ 応募資格審査

「外国において中学校に相当する学校の卒業者（卒業見込みの者を含む。以下同じ。）のうち、本人及び保護者の住所が入学日までに府内になることが確実な方」は、出願に先立って応募資格審査を受けていただくこととなります。応募資格審査の詳細については、大阪府教育委員会のウェブページ（下記URL）に掲載しています。

http://www.pref.osaka.jp/kotogakko/gakuji-g3/h25_ouboshikaku.html

◎ 入学志願書

「大阪府公立高等学校入学者選抜実施要項」（以下「実施要項」という）に様式を載せています。

★実施要項は大阪府教育委員会のウェブページ（下記URL）に掲載しています。

★応募資格審査の際に実施要項をお渡しします。

平成25年度大阪府公立高等学校入学選抜の主な枠組み

○前期入学選抜（学力検査は、国語、数学及び英語の3教科）

【学 科 等】	【学力検査以外の検査等】	【通学区域】
普通科（全日制・普通科単独校）	小論文	1区から4区の各通学区域
普通科総合選択制（全日制・府立の高校）	小論文	1区から4区の各通学区域
普通科総合選択制 （全日制・東大阪市立日新高校）	面接	1区から4区の各通学区域
普通科単位制（全日制）	小論文	府内全域
大阪府教育センター附属高校	情報活用能力検査	府内全域
専門学科（全日制）	小論文または実技検査	府内全域
総合学科（全日制・デュアル総合学科を含み、 クリエイティブスクールを除く。）	小論文	府内全域
総合学科（全日制・クリエイティブスクール）	面接	府内全域
多部制単位制1・2部（クリエイティブスクール）	面接	府内全域

【日 程】

出願期間 2月13日(水)14日(木)（音楽科は1月31日(木)、2月1日(金)）
 学力検査等※ 2月20日(水)
 合格者発表 2月26日(火)
 ※実技検査については、別日程で実施する学科あり。

- 海外から帰国した生徒の入学選抜（前期入学選抜と同日程で実施）
 - ◆英語科、国際教養科、国際文化科、グローバル科及び総合科学科において実施
 - ◆原則として、外国において継続して2年以上在留し、帰国後2年以内の方が対象
 - ◆学力検査（数学及び英語）と作文（グローバル科においては英語による記述も可とし、その他の学科については外国語による記述も可）
- 中国帰国生徒及び外国人生徒入学選抜（前期入学選抜と同日程で実施）
 - ◆実施校及び実施学科・通学区域
 - 府立門真なみはや高校（普通科総合選択制・2区）、
 - 府立布施北高校（普通科・3区及びデュアル総合学科・府内全域）、
 - 府立成美高校（普通科総合選択制・4区）、
 - 府立長吉高校（普通科単位制高等学校・府内全域）、
 - 府立八尾北高校（総合学科・府内全域）
 - ◆原則として、中国から帰国した者又は外国籍を有する者で小学校第4学年以上の学年に編入学した方が対象
 - ◆学力検査（数学及び英語）と作文（外国語による記述も可）

○後期入学選抜

【学 科 等】	【学力検査等】	【通学区域】
普通科（全日制）	国、社、数、理、英の5教科	1区から4区の各通学区域
普通科総合選択制（全日制）	国、社、数、理、英の5教科	1区から4区の各通学区域
総合学科（全日制・クリエイティブスクール）	国、社、数、理、英の5教科	府内全域
多部制単位制1・2部 （クリエイティブスクール）	国、社、数、理、英の5教科	府内全域
定時制の課程 （クリエイティブスクールを含む。）	国、数、英の3教科	府内全域
多部制単位制3部（クリエイティブスクール）	国、数、英の3教科	府内全域
通信制の課程	面接	府内全域

【日 程】（通信制の課程を除く）

出願期間 3月4日(月)、5日(火)
 学力検査等 3月11日(月)
 合格者発表 3月18日(月)

【日 程】（通信制の課程）
 出願期間 3月3日(日)から5日(火)
 面接 3月7日(木)、8日(金)、10日(日)のうち一日
 合格者発表 3月18日(月)

※お問い合わせ 大阪府教育委員会事務局 教育振興室高等学校課学事グループ
 電話 06-6944-6887（直通）

【03】外国人情報コーナー

■ 就学援助制度

経済的理由により就学困難と認められる児童や生徒の保護者に対して、必要な援助を行う制度があります。この制度は要件を満たす外国人の方も利用することができます。住民登録をし、生活保護を受給しているか、世帯全体の総収入が基準以下であることが要件となります。援助の対象となるのは市町村によって違いはありますが、学用品費・通学用品費、新入学児童生徒学用品費、校外活動費、修学旅行費、医療費、学校給食費などになります。また、独立行政法人日本スポーツ振興センター共済の掛け金が免除となります。申請は小学校と中学校に通学している子どもの保護者になります。詳しい内容は、通学している学校か、地域の教育委員会から得ることができます。

対応時間 : 9時から5時30分 (月から金)
相談直通電話 : 06-6941-2297
対応言語 : 英語、韓国・朝鮮語、中国語、ポルトガル語、
スペイン語、タイ語、フィリピン語、ベトナム語

【04】OFIX国際交流員のレポート

■ 本当のクリスマス

皆さん、こんにちは。OFIX国際交流員のアルビンです。本格的な冬の寒さになってきました。風邪をひかないように気をつけてください。実は私はもう風邪をひいていますが、愛読者の皆さんのために頑張ります!!

今回は「本当のクリスマス」について書きたいと思います。長い間日本にいて、クリスマスの時期に、どうしてもクリスマスの雰囲気を感じることができません。クリスマスツリーはあり、イルミネーションもたくさんあり、プレゼントを買う人もたくさんいます。昔からよく聞くクリスマスの歌も聞きますが、やっぱりクリスマスと感じません。

日本での初めてのクリスマスはいつ頃なのでしょう。1860年には、初めてのクリスマスツリーが飾られていたと言われています。ということは長い間クリスマスは日本人に知られていません。現在の日本人にとって、クリスマスはクリスマスツリーやイルミネーションなどを飾ったり、プレゼントをあげたり、クリスマスケーキを食べたり、サンタさんからプレゼントをもらったり、恋人と過ごしたりする時期だと思っているでしょう。しかし、クリスマスの重要な部分が欠けています。それは「愛」です。これが日本ではクリスマスの雰囲気が感じられない理由だと思っています。

「愛」と言うのは男女の「愛」だけではなく、広い意味の「愛」です。もともとクリスマスは祝う国ではクリスマスを家族で祝います。クリスマスは単なる「家族で祝う」イベントではなく、家族への愛を見せる時です。一年中、お互いに忙しくて、愛情をなかなか見せられないので、クリスマスの時に特に見せます。一緒に過ごせなくても、必ずクリスマスに連絡をします。喧嘩している親子、兄弟だって、クリスマスに仲直りすることが多いです。

クリスマスは家族だけではなく、他人への愛を示す時期でもあり、「優しくなる季節」です。普段より思いやりをもって人と接したり、他人に親切になったりする季節です。プレゼントをもらえる時ではなく、プレゼントをあげる時だと昔から教えられてきました。だから、クリスマスは「平和」をもたらす時期でもあります。実話ですが、クリスマスのために1914年に戦争中のドイツと米国の兵士たちが武器を置いて、戦うのをやめて長い付き合いの友人のように一緒にクリスマスを祝ったという話もあります。それぐらいの力がクリスマスにはあります。なぜクリスマスに人はそんなに「愛」を見せられるのか、そんなに人を思いやることができるのでしょうか。少し宗教的な話になりますが、クリスマスは人間を救うためにイエスキリストがこの世に誕生した日、神様が人間に「愛」を示した日だとキリスト教徒に信じられているからです。しかし現在、クリスマスはただサンタからプレゼントをもらう、クリスマスツリーやイルミネーションを飾る、パーティーがいっぱいできる日という風潮になりつつあって、「愛」の部分は少しずつなくなっています。

家族への「愛」、他人への「愛」を表現できる、感じさせる時があつていいと思いませんか。子どもたちに「愛」を教えられる時があつていいと思いませんか。日本人の多くはとてモシャイでなかなか愛情を示すことに上手でないように思いますが、クリスマスを機会にして、家族、友達、他人に「愛」を見せませんか。「愛」があふれているクリスマスを流行らせましょう。

おおさかグローバルレター VOL 2 大阪府国際化戦略実行委員会

■ 大阪留学プロモーション事業について

大阪府国際化戦略実行委員会では、今年度から大阪府国際化戦略アクションプログラムの実施に着手しており、この一環として、「外国人の受入環境整備事業」に取り組んでいるところです。その中の具体的な事業として、大阪留学プロモーション事業「JAPAN OSAKA 留学&就職フェア」を10月21日にインドネシアで、11月3日、4日にベトナムでそれぞれ開催しました。海外から大阪に留学生を呼び込み、卒業後は大阪の企業等に就職することにより、企業活動等の積極展開やグローバル化において活躍し、ひいては大阪の国際競争力強化を担う人材へとつなげていくことをめざし、産官学が連携した形で大阪府が初めて実施したこのイベントには、両会場とも予想を上回る大勢の来場者でにぎわい、無事終了することができました。ここでは、各会場でのイベントの様子を簡単に紹介いたします。

【インドネシア】

「JAPAN OSAKA 留学&就職フェア in INDONESIA」は、10月21日にインドネシア共和国の首都ジャカルタにて開催しました。会場は、オフィスビルや豪州など各国大使館が並ぶジャカルタ中心部クニンガンの大通りから一步入った高級ショッピングモール「エピセントラムウオーク」内、吹き抜けオープンスペースのオーバル広場に実施しました。

インドネシアでは、イスラム教徒が全人口の約88%を占め、早朝のお祈り後に学校が始まるという生活習慣のためか、開会時間の午前10時よりも随分早くから多くの生徒や学生が来場し、オープニングセレモニー開始時には、会場が来場者で埋め尽くされ、熱気で満ちていました。

オープニングセレモニーでは、主催者挨拶に続き、来賓のインドネシア特別州教育局長、在インドネシア日本大使館公使よりご挨拶いただいた後、テープカットには在大阪インドネシア総領事館の代表者にもご列席いただき、賑やかに執り行われました。

会場内の構成は、教育関係ゾーン、企業関係ゾーン、大阪の魅力発信ゾーンとイベントステージから成り、教育関係ゾーンには大阪の大学、専門学校、日本語学校が計12ブース、企業関係ゾーンには大阪の企業やインドネシア進出日系企業が計7ブース出展したほか、在インドネシア日本大使館もブースを構え、日本留学全般や奨学金についての説明と学生からの相談に対応していただきました。

来場者は、日本留学を真剣に考えている人、日本文化に興味がある人など様々でしたが、各ブースでは、熱心に学校側の説明に聞き入る学生や積極的に質問する学生の様子が見受けられました。

また、大阪の魅力発信ゾーンでは、出展機関以外の大阪の教育機関や観光情報などを紹介し、大阪で暮らすインドネシア人留学生在が大阪への留学を紹介する映像も放映しました。一方、イベントステージでは、1日を通じてプレゼンテーションや講演を行いました。大阪府立大学大学院工学研究科の吉田篤正教授による「私たちの生活を支える機械工学」と題する講演を皮切りに、日本のサブカルチャーを代表するアニメーション作品制作についてのプレゼンテーションの他、ファッション講座では、来場者参加型のファッションチェックやカラーウィッグ診断などが行われ、会場内は大いに盛り上がりしました。

さらに、「大阪で学び、世界に羽ばたこう」と題して、寺迫正廣大阪府立大学副学長コーディネートのもと、大阪留学の魅力を紹介するパネルディスカッションも行いました。パネリストには、大阪の受入学校の関係者、企業採用担当者、大阪留学経験者にお越しいただき、ディスカッション後は参加者から寄せられた留学費用や大学選びのポイントなどの質問に応じていただきました。

当日の来場者は約2,800名にもなりましたが、世界では、中国、韓国に続き3番目に日本語学習者が多く、発展めざましいインドネシアの若者に、大阪の魅力を直接伝えられた有意義なイベントとなりました。

【ベトナム】

「JAPAN OSAKA 留学&就職フェア in VIETNAM」はベトナム社会主義共和国南部にある同国最大の経済都市で大阪府と友好交流都市の関係にあるホーチミン市において11月3日、4日の2日間にわたり開催されました。

このイベントは、市内中心部から車で約20分のタンビン展示場を会場とし、大阪の大学、専門学校、日本語学校が参加した教育関係ゾーンに16ブース、大阪の企業やベトナム進出日系企業が参加した企業関係ゾーンに18ブースが出展したほか、大阪の魅力発信ゾーン、イベントステージ、セミナールームで構成されており、来場者は各々の目的に合わせて会場内を自由に見学することができます。準備万端整った初日の午前10時には、オープニングセレモニーが行われ、主催者挨拶のほか、来賓として招待したホーチミン市教育訓練局、在ホーチミン日本総領事館、ホーチミン日本商工会の代表者からもご挨拶をいただき、テープカットでにぎやかにスタートしました。

開場とともに、続々と日本への留学や就職に関心のあるホーチミンの学生たちが来場し、各ブースでは担当者からの説明に真剣な表情で耳を傾ける姿がたくさん見られました。また、単に話を聞くだけでなく、どのようなことが学べるのか、どうしたら入学できるのかといった専攻内容に関することから、日本の生活費や学費はどうかといった経済的な問題に関することまで、彼らから積極的に質問する光景も見られました。

ステージ上では、大阪府立大学大学院工学研究科の瀬川大資教授による「大阪府立大学で陸・海・空のフロンティアを目指そう」と題する講演が行われたほか、インドネシアと同様の実演講座やパネルディスカッションが実施され、会場席はどのイベントも大勢の聴衆が集まりました。

今回のイベントでは、企業がプロモーションに参加するというのも特徴となっています。会場での企業の活動は様々ですが、将来のベトナム進出に向けて、優秀な人材獲得のリサーチ、就職先としての企業活動のPR、採用エントリーシートの収集などを行っているブースもあり、当委員会が目指す外国人材活用の方向性に沿ったプロモーションの活用事例も見られました。

1日を通じてほぼ途切れることなく来場者で賑わった今回のフェアには、2日間の合計で約3,000名が集まり、予想以上の集客結果となりました。ホーチミンの若者は、皆礼儀正しく、なかでも、日本語を学んでいる学生は日本語でスタッフに挨拶したり、質問したりと、日本に対する強い関心と憧れを持った姿が印象的で、彼らに留学先として大阪の魅力の一端を伝えることができたのではないかと感じられるイベントとなりました。

今回のイベントを通じて特徴的だったのは、インドネシア、ベトナム両国とも非常に親日的であり、日本への留学に強い関心を持っている若者が多いということでした。現在、両国からの留学生数は、まだまだ少数ですが、実際に日本語を学習している潜在的な留学希望者は相当いると思われます。彼らのニーズをしっかりと大阪で受け止めることができるよう、今後とも留学生の受入環境の整備に向けて、当委員会の事業の充実を図っていきたいと思います。

★大阪府メールマガジン情報★ 『GEO (Global E-net Osaka)』
大阪で開催されるイベント・大阪の名所・大阪に関する豆知識等を紹介するメールマガジンです！

⇒ <http://www.pref.osaka.jp/kokusai/geo/index.html>

★その他の募集・お知らせ★

※イベントカレンダー：国際交流に関するイベント情報を紹介しています。

⇒ <http://www.ofix.or.jp/cgi/calendar.cgi>

※イベントカレンダーへの情報提供をお待ちしています。

⇒ <http://www.ofix.or.jp/cgi/event.cgi>

※国際理解学習の授業（小中高）に国際交流員や留学生等を派遣します。

⇒ <http://www.ofix.or.jp/jigyuu/index2.html>

※OFIXボランティアの登録制度のご紹介

⇒ http://www.ofix.or.jp/boran/index3_1.html

※OFIX賛助会員の募集及びご寄付のお願い。

⇒ http://www.ofix.or.jp/ofix/index4_1.html

≫≫ OFIXニュースについてのご意見、ご感想はこちら

⇒ info@ofix.or.jp

